



そでさき まち協 たより

ヒートショックに注意

ヒートショックとは

大きな気温の変化によって血圧が急激に上下し、心臓や血管の疾患が起こることをヒートショックと呼びます。

これから冬本番を迎える時期です。

冬場における浴槽でのヒートショックが代表的です。血液の乱高下に伴って、脳出血や脳梗塞、心筋梗塞等重大な病気が起こる原因となり、令和元年の統計では、交通事故の死者よりヒートショック関連で亡くなった方が多くなっています。入浴中に亡くなる原因で最も多く、特に65歳以上の高齢者は要注意です。

ヒートショックを起こしやすいのは、冬場の冷え込んだトイレ・洗面所・浴室等、極端な温度差があるところです。

まもなく本格的な冬を迎え、寒さも日増しに厳しくなってきます。家の中で極端な温度差にならないように脱衣所やトイレに暖房器具を置くなど対策し、一番風呂は避け入浴前後に水分補給、ぬるめのお湯にゆっくり入り、入浴するときは声をかけるなどまた、トイレではいきみすぎないなど、みんなで注意しあいながら、寒い冬を安全に過ごしていきましょう。

(袖崎まちづくり協議会福祉部会)

村山市除雪説明・雪部会会議

11月21日(金)、今冬の袖崎における市の除雪計画について、担当の市建設課から地区長等関係者へ説明が行われました。

除雪の出動基準は原則、午前2時～3時の時点で、車道の積雪深が10cm以上または10cmに達すると見込まれるときです。

除雪体制は、市内を3ブロックに分け袖崎地域は、村山北ブロックで委託業者が稔建設(株)となります。

なお、本飯田地区連合会と土生田区会で確保している雪捨て場については、今後とも利用時間や期間、置き方などマナーを守り、地区民みんなで適正に利用下さるようお願いします。

また、同日に雪部会(川田雅紀部会長・土4)会議を開催し、住民と行政の協働一斉除排雪活動など、地域の雪対策について協議しました。なお、雪部会では市の除雪活動報奨金制度に該当しない箇所について、恒常的な生活道路除雪・各地区単位で人力や機械を使用した除排雪活動をおこなった際の助成規定を定めています。除雪活動の際は活用ください。

住民と行政の協働一斉除排雪を今年度も予定しております。実施日は令和8年2月1日(日)を予定しております。詳しい内容は、今後、まち協たよりや回覧等でお知らせします。

(袖崎地域地区長会・まち協雪部会)

【 12月の主な行事予定 】

3日 民生委員児童委員定例会(市民センター)

5日 雪まつり実行委員会議(市民センター)

11～20日 飲酒運転撲滅・冬の交通安全県民運動

17日 協働一斉除排雪活動打合せ(市民センター)

26日 年末地域安全広報活動

29日～1月4日 年末年始市民センター休館

よいお年をお迎えください。



林道湯舟沢五十沢線冬期間通行止め

冬期間、一般車両の通行止めを行います。

通行止め期間 11月14日(金)～

令和8年4月下旬(予定)

問合せ 村山市役所 農林課

袖崎地域防災訓練開催

11月9日（日）袖崎地域防災訓練を土生田・袖崎小学校を主会場に土生田5・6・7・高玉・赤石・五十沢地区の自主防災会、婦人消防クラブ、消防団第7分団の消防団員が参加し、実施されました。

令和5年度から防災訓練の会場を洗心会館と袖崎小学校の2会場で実施することになり、参加地区の見直しを行い3年で地域内を一回りするようになります。

8時30分の地震発生の防災無線放送を合図に地区毎に避難を開始し、小学校に集合しました。昨年同様明治安田職員の防災講話をはじめ、消防団の指導の下、消火栓、消火器、救急訓練を真剣に訓練を行いました。最後に地元の7分団2部の消防操法を行い見事な放水を披露しました。最後に村山市消防団の沼沢副団長から講評をいただき訓練を終了しました。皆様お疲れさまでした。
（袖崎まちづくり協議会・防災部会 消防団第7分団）



避難訓練



防災講和



救急訓練



消火器訓練



消火栓訓練



消防操法訓練



消防操法訓練



給食給水訓練



閉会式